

◆モジュラープラグの成端方法 (カテゴリ-5e)

1 ピースタイプ MJS-808 / MJ-808

- 1 ジャケットストリッパーでUTPケーブルの外皮を25～30mm程度剥ぎ取ります
- 2 より線ごとにケーブルを広げます
- 3 A配線もしくはB配線に並替えます。よりを戻したワイヤー部分が13mm未満になるようにカットします
- 4 ケーブルの断面が一番奥に当たるところまで差し込む
ラッチ **確認**
※圧着によるラッチの押されすぎに注意。ポートへ差し込む前に手で起こしてください。
- 5 モジュラープラグ
プラグを圧着工具に差し込み圧着します
※圧着する時は圧着工具のハンドルをゆっくり最後まで押し込んでください

モジュラープラグの配線には2種類あります

A配線

白 緑 白 青 白 橙 白 茶
緑 橙 青 茶
1 2 3 4 5 6 7 8

B配線

白 橙 白 青 白 緑 白 茶
橙 緑 青 茶
1 2 3 4 5 6 7 8

2 ピースタイプ MJS2-808

- 1 ケーブルのよりを戻します
- 2 ※上図はA配線の場合の配列です
●A配線もしくはB配線に並び替えます
●ロードバーにケーブルを通します
- 3 5mm
ロードバー
ロードバーより5mm出してケーブルをカットします
- 4 モジュラープラグに差し込みます
- 5 ケーブルの断面が一番奥に当たるところまで差し込んで圧着してください
ラッチ **確認**
ロードバー
※圧着によるラッチの押されすぎに注意。ポートへ差し込む前に手で起こしてください。

◆モジュラープラグの成端方法 (カテゴリ-6)

2 ピースタイプ MJH-808S

- 1 ケーブルのよりを戻します
- 2 ※上図はA配線の場合の配列です
●A配線もしくはB配線に並び替えます
●ロードバーにケーブルを通します
- 3 6.5mm未満
ロードバー
ロードバーよりはみ出したケーブルをカットします
- 4 モジュラープラグに差し込みます
- 5 ケーブルの断面が一番奥に当たるところまで差し込んで圧着してください
ラッチ **確認**
ロードバー
※圧着によるラッチの押されすぎに注意。ポートへ差し込む前に手で起こしてください。

3 ピースタイプ MJT-808S

- 1 ロードバーAに各ペアごとにケーブルをよりを戻さないで通します
- 2 15～20mm
ロードバーA
ロードバーB
●ロードバーAからはみ出したよりを戻し、A配線もしくはB配線に並び替えます
●先端を切りそろえます
●ロードバーBを通します
- 3 モジュラープラグ
ロードバーB
●ロードバーBからはみ出したケーブルをカットします
●モジュラープラグに差し込みます
- 4 ケーブルの断面が一番奥に当たるところまで差し込んで圧着してください
ラッチ **確認**
ロードバーA ロードバーB
※圧着によるラッチの押されすぎに注意。ポートへ差し込む前に手で起こしてください。